

秋成の著作にみえる書名索引稿

著者	木越 治
著者別表示	Kigoshi Osamu
雑誌名	金沢大学国語国文
巻	6
ページ	56-72
発行年	1978-03-20
URL	http://hdl.handle.net/2297/23680

(14) 岩波文庫『法華経』(坂本幸男・岩本裕訳注、昭和三十九年三月刊)の訓みによる。

(15) なお、文殊師利は、龍女の現れる前に、娑竭羅龍女の女は菩薩に至る能力を具えていると、智積菩薩に語っている。

(16) (2)の松尾論文。

(17) 『雲玉和歌抄』(古典文庫、昭和四十三年三月刊)の夏部120「いひそめしむかしの宿のかきつはた色はかりこそかたみなりけれ」の歌の次に、「女の夢にかへしける哥」(傍点は引用者)として以「むらさぎの色にいてすはそれとみしいとよへたつる宿のむかしを」という返歌を掲げ、その左に「杜若の情の哥也是より女をかきつはたと云也」(「情」は「精」か)と注記している。なお、伊藤正義「謡曲と伊勢物語の秘伝」(『金剛』

秋成の著作にみえる書名索引稿

はじめに

秋成には蔵書目録や読書筆記(庭鐘)における「過目抄」のごとき

昭和四十年五月)「謡曲『杜若』考——その主題を通して見た中世の伊勢物語享受と業平像について——」(『文林』昭和四十二年十二月)は中世における『伊勢物語』享受は原典よりも古注に基づいてなされたことを検証している。

(18) 謡曲『定家』によって定家寫の名が成立したというのが通説である。つまり、このイメージは謡曲作者の創意によるものである。

(19) 『藤』は古い作者付には載らず、明和二(一七六五)年刊『二百拾番謡目録』に安清作としてその名が見え、また『梅』は明和の謡本改正の際の新作で、賀茂真淵らが書いたものかといわれている。

木越治

の類が知られていない。しかし、「雨月」「春雨」をはじめとする彼の著作を研究していく場合、この種の目録の必要性を痛感するところが少なくない。

今回、ごく杜撰なかたちではあるが、秋成の主要著作のうちから書名（一部作品名なども含む）を抜き出し整理してみた。もちろん著作に明記されている書名のみを拾ったもので引用文・引用歌等には及んでいないから、たとえば「雨月」について現在確認されている典拠書目の大部分は含まれないことになる。そういう欠点はあるにしても、秋成の説書傾向等を知る一応の目安にはなるかと思う。短時日の間に作製したため、意に満たぬ点が少なくない。また調査不足や見落し等による誤りも多いであろう。これらの点は、大方の御教示を得て、後日補訂の機会を得たいと思う。

凡例

- 一、書名（書名に準ずるものを含む）の表示は、『国書総目録』（和書）・『改訂内閣文庫漢籍分類目録』（漢籍）に主として拠ったが、秋成の表示を尊重した場合（「書名」の形で注記した。二、著作略号の下の洋数字はページ数を示す。
- 三、特に意味があると思われる異名は区別して示しその旨注記したが、他は一括し代表的な異名のみによって項目の下に示した。
- 四、書名の下位分類は——によって示すが、秋成が明記している

- ものにとどめ、それ以上の調査は行わなかったことが多い。
- 五、配列は五十音順を原則としたが、風土記や碑文類のごとく一箇所にあつめた場合もある。
- 六、序文類などにある当該の書名は採っていない。
- 七、その他問題になる点は適宜注記した。

著作略号ならびに底本一覽

- 猿||諸道聴耳世間猿、有朋堂文庫上田秋成集
- 妾||世間妾形氣、同右
- 雨||雨月物語、日本古典文学大系上田秋成集
- 機||書初機嫌海、古典文庫
- 談||瀾癖談、同右
- 春||春雨物語、日本古典文学大系上田秋成集
- 胆||胆大小心録、同右
- 一||上田秋成全集第一（雨・談・春・胆を除く）
- 二||上田秋成全集第二
- 遺||秋成遺文（胆・一・袖などと重複するものを除く）
- 袖||万葉集袖の袖、歌謡俳書選集八
- 茶||茶癖醉言、中村幸彦氏「近世作家研究」

I 和書

あ

愛花人の詞（楞亭）
堪叢抄
秋秋帖（小野道風筆）

一 68
二 314 351
袖 25

秋山の記（秋成）
朝忠集

一 172
二 362 382

浅間嶽を見て記せる詞（賀茂翁家集卷四）

意見十二箇条||意見封事十二条（三善清行）

遺 200

春 167

蘆屋道満大内鑑||蘆屋道満の狂言

猿 101

一条 春 167 遺 77
 四条 談 115 春 167 遺 82
 五条 二 194 遺 78
 十二条 春 167 二 64 75 160 342 遺 202
 十六夜日記いざよひ 二 385
 伊勢集 二 291 326 363
 伊勢大神宮儀式帳 延暦の儀式帳(↓皇太
 神宮儀式帳) 一 60 二 313 381
 伊勢物語 勢語・在五中将物語 猿 72 談
 174 二 67 79 95 110 159 385 386 387
 403 408 遺 523 545 563 袖 216 376
 安祥寺法会の段 二 151 袖 269
 伊勢物語古意(真淵) 二 377
 一夜四吟後集(蕪村等、↓此ほとり) 遺 584
 今宮の心中(近松) 妾 173
 伊予道後湯岡碑文(聖徳太子) 二 192 遺 75
 岩橋の記(秋成) 一 73
 印章備放(柳原玄輔) 一 495

う
 浮世親仁形氣 親爹の吝嗇気質 妾 117
 宇治大納言物語 二 301
 薄雪物語 猿 87
 うそ姫ものがたり(↓ふくろふ) 談 188
 宇津保物語 猿 75 袖 322
 え
 柴花物語 猿 84 胆 332 二 386
 うたがひの巻 胆 332
 世継物語^{注1} 二 9 11 12 218 219 239 袖 22
 延喜式 機 10 二 51 109 141 151 152 167 320
 402 遺 340 503 袖 79 143 269 360 499
 祝詞 一 467 469 二 316 372 411 432 遺 523
 祈年祭 二 371 袖 112
 春日祭 一 469
 竜田風神祭 二 167 396 遺 264
 平野祭 一 469
 大殿祭 一 278 袖 469
 御門祭 一 469 二 313 340
 六月晦大祓 一 469 二 313 340

鎮火祭 遺 183
 道饗祭 一 469
 神名帳 二 347 361 369 429 遺 302 309 316 331 337
 内蔵寮 二 260 344
 陰陽寮 二 91 袖 372
 内匠寮 二 289
 雅楽寮 二 203
 諸陵寮 遺 30 359 袖 142 178
 大膳職 胆 369 二 312 袖 14 183
 内膳司 胆 369 二 312 袖 14 183
 彈正台 二 293
 左右衛門府 二 150 293
 雜式 二 100 349
 円光大師の伝記 釈源空伝記^{注2} 一 35 146 遺 227
 艶道通鑑(残口) 妾 119
 大鏡 遺 564
 おそめ久松袂の白紋(海音) 談 96

をだ巻網目(溝口竹亭)

二 451

落窪物語

談 174

温泉の考へ(稻生若水)

遺 195

か

槐記(近衛家熙)

胆 325

懷風藻

一 473 474 二 88 89 127 128 129 遺 59 60 63

277 495 496 553 袖 58 60 116 118 158 235 493 茶 248

柿本影供記||影供記(藤原敦光)

二 254 261

柿本大明神神階宣下次第||享保八年の宣命

二 266

柿本寺歌塚縁起||大和国添上郡柿本明神の

二 258

碑文(百拙元菴)

二 258

柿本朝臣人麿画讃||敦光の讃辭(古今著聞

二 256 264 265

集卷五などに所収)

二 256 264 265

柿本朝臣人麿勳文||人丸勳文・勳文(顯昭)

二 246 251 253 257

柿本大夫祠堂碑銘||明石の碑文(林鷲峯)

二 254 261

柿本人丸事跡考||人丸事跡考(大典顯常)

胆 326 328 二 250

大和国葛下郡柿本村碑文(林鳳岡)

二 260

石見国高角祠碑文(大典顯常)

二 267

歌経標式||浜成が和歌式

春 165

革命之諫||革命意見(三善清行)

春 169

蜻蛉日記

一 72 遺 455 497

歌聖伝(秋成)

胆 328 二 73 二 77 138 袖 129

敵討御未刻太鼓(長谷川千四)

妻 188 胆 288

花鳥余情(一条兼良)

二 481

仮名手本忠臣蔵

機 45

仮名日本紀

二 310

仮字問答(田安宗武、加藤宇方伎)

一 438

鐘筑波||几童追善集

遺 583

兼盛集

二 30 303 317 327 355

壁の賦

一 110 遺 302

神代かたり(秋成)

胆 258

雅遊漫録(大枝流芳)

遺 574 茶 228

歌林樸樾(松永貞徳)

二 226

菅家文章

二 481

冠辞考統紹(秋成)

二 428 遺 50

き

喫茶往来(玄恵)

二 499

橘窓茶話||雨伯陽茶話(雨森芳州)

二 220 遺 32

喫茶養生記(栄西)

二 483 484

京名所

談 174

玉海抄(九条兼実↓玉葉)

二 481

玉葉抄

二 314

玉葉和歌集

二 472

馭戎慨言(宣長)

胆 312 一 195 426 435 481 492

清正集

二 326 374

清輔朝臣集

二 346

金槐和歌集

遺 242

金玉集(公任)

二 246 247 248

金砂(秋成)

二 226 茶 247

金葉和歌集

二 9

旧事記(↓先代旧事本紀)

一 424 472 478 二 64 351 遺 35 36

旧事記大成経(↓先代旧事本紀大成経)

一 472 遺 36 495

くらぶ山

遺 574

け

経国集

遺 481

鉗狂人(宣長)

遺 435

元亨釈書

遺 265

源氏物語源流

遺 114

一 39 二 16 68 110 167 363 392 401 遺 95 97 100 104

112 331 355 507 563 杣 340 376 499

一 40 二 41

桐壺 遺 97

簪木 遺 508

夕顔 遺 322

須磨・明石 遺 100

総合 遺 376

薄雲 遺 313

朝顔 遺 98

乙女 遺 83

蜜 遺 108

若菜 遺 340

梅枝 二 15 218 240 遺 42 杣 23 茶 247

宇治の巻々 遺 331

総角 二 385

頭昭陳状 遺 222

頭注密勅 二 248 遺 525

源平盛衰記 一 146 遺 227

江家次第 二 293

古今集註 遺 322

古今余材抄 遺 525

古今和歌集 遺 29

胆 遺 242

241 15 37 46 50 63 64 73 89 105 114 217 218 288 291 298 301 240

241 15 37 46 50 63 64 73 89 105 114 217 218 288 291 298 301 240

304 305 311 314 315 316 317 318 319 320 322 324 325 329 331

332 333 336 339 341 345 346 349 350 352 353 356 358 360

361 364 365 366 367 368 369 373 374 375 376 380 381 384 387

392 395 403 421 467 遺 42 46 47 92 123 202 320

546 杣 3 7 23 47 300 398 430 468 481 492 246 247

仮名序・真名序胆 遺 11

(貞応本) 246 247 248 254 264 282 288 321 遺 43 119 524 656 杣 22

続万葉集 春 164 二 9 217 遺 42 43

古今和歌集打聴(真淵) 遺 541

古今和歌集抄目録(藤原仲家、人麿勸文に よる) 二 246 247 251

古今和歌六帖 二 99 203 274 281 291 294 299 303 324 332 337 339 344

古今和歌六帖 二 352 358 368 374 376 380 383 391 392 400 421 424 523 564 杣

古言梯(楨取魚彦) 227 424

古語拾遺(斎部広成) 424 479 二 335 468 遺 36 杣 438

序 一 470 遺 37

胆 遺 254 一 109 424 479 二 477

478 479 482 二 80 82 86 115 147 162 174 182 201 221

222 235 245 285 289 294 297 311 313 316 317 340 347 355

356 359 364 370 378 389 393 396 398 407 411 415 417 418 419

426 427 428 429 430 432 433 5 11 14 17 21 33 33 48 57

39 44 45 46 49 109 194 288 502 514 523 杣 33 33 48 57

426 359 364 370 378 389 393 396 398 407 411 415 417 418 419

426 359 364 370 378 389 393 396 398 407 411 415 417 418 419

426 359 364 370 378 389 393 396 398 407 411 415 417 418 419

426 359 364 370 378 389 393 396 398 407 411 415 417 418 419

426 359 364 370 378 389 393 396 398 407 411 415 417 418 419

426 359 364 370 378 389 393 396 398 407 411 415 417 418 419

426 359 364 370 378 389 393 396 398 407 411 415 417 418 419

古事記の考正(宇万伎)	一	194
古事記伝(宣長)	胆 373	195
古事談	二	390
後撰和歌集	胆 351	110
	二 39	53
	68	100
	167	238
	264	317
282	283	286
290	291	292
320	321	322
323	324	326
327	328	330
331	332	333
334	335	336
337	338	343
346	349	350
351	352	355
357	358	359
361	362	363
364	365	368
369	374	375
376	377	382
384	385	388
遺	47	88
302	306	318
523	525	527
656	657	658
7	17	235
後撰集の抄(藤原為家、↓後撰和歌集聞書)	二	401
古今著聞集	二	254
小大君集	二	368
小町集	二	304
古葉略要	二	379
古采風体抄(藤原俊成)	二 9	219
	239	382
是則集	二 319	376
古老相伝	二	467
今昔物語	談 156	390
——(古本)	二	257
権記(藤原行成)	二	502
西鶴伝授車(天狗堂転蓮)	二	290
斎宮女御集	二 293	323
催馬楽	二 421	430
狭衣物語	二	385
信明集	二	377
更級日記	胆 351	110
	39	238
山家集	胆 304	374
三十六人集	二	240
三十六人歌仙伝	二 246	251
塩尻(天野信景)	二	247
詞花集	胆 302	177
式三番叟	二 389	235
十訓抄	二 58	254
积日本紀(下部兼方)	二 310	335
积万葉集(徳川光圀等)	二 226	27
寂蓮法師集	二	258
拾遺和歌集	二 30	77
	103	284
	288	290
	291	295
	298	299
	300	303
	305	306
	313	318
	319	322
	325	327
	330	333
	334	338
	339	369
拾遺和歌集抄目録(↓拾遺抄目録、人麿勸文による)	二	246
拾芥抄(洞院公賢)	二 16	19
袖中抄(顯昭)	二 217	241
衆方規矩	二 259	502
朱氏談綺(安積澹泊)	二 56	120
真字伊勢物語(↓伊勢物語真名本)	遺	91
春湊浪話(土肥経平)	二	404
諸商人世帯形氣(商賈のそろばん形機妻衝口筈(藤貞幹))	一	423
正三位物語(源氏(鎌倉)による)	二	386
正信偏(親鸞)	二	34
装束抄	二	201
小富別記	二	51
職原式	二	124

統古今和歌集

統日本紀||統紀

胆 168
 二 184
 遺 228
 二 246
 二 298
 胆 325
 二 466
 遺 479
 二 128

——元正紀

——聖武紀

——孝謙紀

——廢帝紀

——稱徳紀

——光仁紀

——桓武紀

統日本後紀||統後紀

女子訓(熊沢蕃山)

詞林采葉抄(由阿)

宸記

新古今和歌集

新拾遺和歌集

新撰字鏡

新撰姓氏錄

新撰万葉集

菅家万葉集

新撰和歌集

二 18
 二 473
 二 473
 二 473

清朝紀聞(中川忠英↓清俗紀聞)

神別本紀(忌部浜成)

——序

——祭場卷

神別記(二十卷本)

新葉和歌集

真曆考(宣長)

菅笠日記(宣長)

西宮記(源高明)

政事要略

清風瑣言(秋成)

青湾茶話(大枝流芳)

関寺小町

世間手代氣質

世間母親容気

世間子息氣質||むす子の我まゝ形氣

世間娘容気

背振翁伝(秋成)

遺 339

遺 37

遺 38

遺 470

遺 478

遺 479

遺 469

遺 37

遺 60

仙覺奏状(↓仙覺律師奏状)

せんざいの歌合(源順判↓野宮歌合)

千載和歌集

せんの茶の歌(秋成)

宗長手記

草木藥方雜記

統落くぼ物語(五井蘭州)

素性集

曾根崎心中||お初徳兵衛

台記別記(中野時因)

大東世語(服部南郭)

大日本史

太平記

平忠度朝臣集

忠岑集

手枕(宣長)

丹羽与作待夜の小室節

遺 18

遺 319

遺 319

遺 381

遺 195

遺 157

遺 96

遺 96

遺 347

遺 268

二 18

二 319

二 39

茶 232

遺 355

遺 176

胆 268

二 347

猿 6

二 236

二 285

二 323

二 150

二 86

遺 496

遺 60

遺 265

遺 264

遺 254

遺 247

遺 241

遺 224

遺 193

遺 153

遺 40

遺 201

遺 243

銚子銘(都良香、本朝文粹所収) 二 495
 茶壺(狂言) 茶 231

つ

藤妻冊子(秋成) 胆 316
 遺 256
 596

堤中納言物語 虫めづる姫君の巻

貫之集 二 282
 286
 291
 292
 335
 375

釣狐(狂言) 猿 95

徒然草 猿 74

て

徹書記物語(正徹) 二 253
 266

鉄槌(青木宗胡) 妾 205

手爾葉大概抄(藤原定家) 二 452

手引草 談 120

点茶式 茶 232

と

道成寺(謡曲) 胆 255
 遺 366
 375

同類和歌集 遺 528

読史余論(白石) 一 473
 遺 127
 60

土左日記 胆 306
 遺 235
 532
 533
 535
 642
 200
 369

土佐日記抄||北村法印の抄 遺 532
 533
 鈍太郎(狂言) 談 131

な

中務集 胆 324
 遺 351

仲文集 二 336

に

西山物語(綾足) 遺 408

日本逸史(鴨祐之) 一 479
 二 228
 308
 遺 40

日本紀寛宴和歌 一 432
 遺 121

日本紀私記 一 483
 二 271
 340
 遺 11

日本紀略 一 479
 二 241
 247
 406
 481
 遺 90

日本後紀 一 479
 二 247
 305
 404
 405
 遺 191
 遺 39

日本三代実録 一 479
 二 247
 305
 404
 405
 遺 191
 遺 39

日本春秋(日初) 一 473
 二 127
 遺 60
 60
 492
 496

日本書紀||養老の紀 春 148
 胆 354
 一 60
 194
 424

遺 450
 466
 467
 468
 469
 471
 474
 477
 478
 481
 484
 484
 3
 6
 7

遺 51
 127
 128
 174
 219
 221
 222
 222
 228
 235
 238
 240
 242
 245
 246
 247

遺 251
 265
 275
 306
 310
 362
 393
 393
 411
 415
 417
 419
 420
 425
 426
 427

遺 428
 432
 432
 34
 35
 39
 45
 46
 62
 63
 93
 102
 105
 108
 019
 121

遺 194
 265
 349
 496
 502
 523
 639
 41
 83
 107
 192
 212
 226
 382

414
 467
 茶 223
 239

の古巻裏書

神代紀||神代がたり機 二 219
 遺 240
 遺 32

二 25
 83
 84
 94
 140
 151
 162
 172
 200
 220
 272
 294
 311
 477

335
 336
 361
 365
 372
 419
 425
 427
 436
 449
 460

61
 198
 272
 295
 317
 417
 425
 427
 436
 449
 460

神武紀 一 423
 二 220
 220
 80
 309
 298
 343
 426

崇神紀 胆 279
 遺 289
 遺 484
 二 33
 175
 483
 460

垂仁紀 一 483
 二 492
 二 172
 110
 360

景行紀 二 102
 110
 360

成務紀 二 135

仲哀紀 一 494
 二 60
 67
 334

神功紀 二 173
 205
 217
 296
 309

二 329
 352
 396
 159
 334

一 419
 419
 173
 205
 217
 296
 309

一 329
 352
 396
 159
 334

一 419
 419
 173
 205
 217
 296
 309

一 329
 352
 396
 159
 334

一 419
 419
 173
 205
 217
 296
 309

一 329
 352
 396
 159
 334

一 419
 419
 173
 205
 217
 296
 309

一 329
 352
 396
 159
 334

一 419
 419
 173
 205
 217
 296
 309

雄略紀 一 482
 遺 40 285
 袖 125 189
 211 342
 180 460
 仁賢紀 二 70
 307 200
 260 481
 二 289
 袖 93
 武烈紀 二 74
 321 499
 繼体紀 二 297
 370 40
 安閑紀 二 186
 宣化紀 二 488
 袖
 欽明紀 胆 258
 二 46 67 140 305
 308 428
 遺 333
 袖 92 167
 用明紀 袖 395
 推古紀 二 2
 皇極紀 二 122 154
 遺 52 400
 孝徳紀 二 56 156 158
 袖 38 茶 239
 齊明紀 (童謡) 二 4 5 7
 天智紀 一 469 473 474
 二 3 4 5
 122 遺 52
 天武紀 一 473 474
 二 48 74 118
 遺 52 袖 249 393
 文武紀 122 249 361 384
 遺 52 袖 249 393
 二 45
 日本文徳天皇実録 一 479
 二 56 157 340 386 茶 238

日本輿地通志 兼輿地志 (並川永) 遺 274 285 349 352 357
 撰津志 二 155 158 茶 238 239
 二 31 64 396 遺 229 291
 大和志 二 46 82 297 308 428 袖 92 189
 日本靈異記 二 46 82 297 308 428 袖 92 189
 の 胆 310
 後の毎月集 (秋成) は 胆 310
 誹諧曉山集 (芳山) 二 451
 誹諧古今抄 (支考) 遺 515
 誹諧十論 (支考) 遺 515
 誹諧新式 元禄の新式 (鷺水) 二 451
 梅山秘録 (高遊外 ↓ 梅山種茶譜略) 遺 573 茶 245
 万宝全書 猿 17
 ひ
 人麻呂伝 (林羅山) 二 254
 人丸秘密抄 二 250 259 268
 百椿集 (安染庵策伝) 遺 176
 日吉社神道秘密記 (行丸) 二 501

風雅和歌集 雨 82 胆 281 袖 427 470 479
 袋草紙 (藤原清輔) 二 9 16 217 219 239
 富士山説 (秋成) 遺 241 248 387 遺 530 袖 22 592
 扶桑拾葉集 (徳川光圀編) 胆 316
 扶桑略記 (皇門) 二 247 遺 277 袖 232
 風俗歌 二 421
 風土記 一 58 二 83 84 249 袖 52 224 243 257 347
 出雲国 一 477 二 249 272 312 357 袖 456
 伊勢国 袖 90
 伊予国 二 147 袖 46 242
 石見国 二 247 248 249
 播磨国 一 109 二 161 袖 52
 常陸国 二 60 袖 61
 豊後国 二 249
 大和国 袖 51
 夫木和歌集 二 454

兵家茶話(日夏繁高)

遺 456

万葉考(真淵)

二 20
226
252
269
379
遺 204

平家物語

二 167

万葉集

談 106
春 213
胆 299
326
328
329
352
368
369
一 70

ほ

保元物語

二 404

万葉集抄(紀貫之撰、八雲御抄による)

二 19
袖 26

法隆寺伽藍緣起并流記資財帳 二 46 47 165 308 427
堀河院後度百首(↓永久四年百首) 二 39

万葉集鈔(前中書王、万葉緯による)

二 19
袖 26

本佐録(本多正信)

一 488

万葉拾穂抄(季吟)

二 20
218
223
237
239
袖 27

本朝文粹

二 333
遺 529

万葉集註釈(仙寛抄)

二 10
19
20
223
遺 664

ま

每月集(曾根好忠)

一 157

枕詞燭明抄(長流)

袖 27

万葉代匠記(初稿本)

二 20
223
226
袖 29

枕草子(清少納言の草子)

猿 84
胆 353
袖 20
二 40

万葉見安(堯以)

二 19
223
袖 27

238
284
306
遺 89
134
390
袖 18
19

若沖の新注

二 226
袖 30

増鏡

水鏡

一 479

——内野の雪

遺 569

躬恒集

みなしくり(其角編)

二 284

松風(謡曲)

二 261

源順家馬毛名歌合

源順集

二 274
袖 13

松屋会記(松屋久重)

胆 308
遺 528

万葉集管見(長流)

二 20
袖 27

三輪(謡曲)

二 284
311
323
胆 255
366
375

万葉緯(今井似閑)

二 19
226

万葉集時代難時(顯昭)

二 19
袖 26

明朝紫硯(大岡春卜)

む

無名抄(長明)

二 258 遺 230 杣 463

紫式部日記

遺 116

め

鳴鶴園の記(秋成)

遺 292

明月記(藤原定家)

談 144

や

家持集||歌仙集

胆 328 遺 44

八雲御抄(順徳天皇)

二 16 19 217 241 299 杣 26 395

八島(謡曲)

猿 45

夜船閑話||夜船物語(白隠)

遺 645

矢の根曾我

猿 37

山霧の記(秋成)

一 112

倭姫命世紀

二 307 311 313 323 331 334 335 343 345 366 366 651

大和物語

382 393 395 406 496 遺 523 茶 228

よ

よし野紀行(几董)

遺 586

能宣集

二 284 286 291 303 324 349

吉野都女楠||女楠(近松)

ら

羅山文集(↓羅山先生文集)

遺 553

濫觴抄(大日本史による)

一 491

り

律令||律令格式・大宝の令春

166 二 9 89 248 270

— 軍法令

一 477 杣 247 314

— 儀制令

二 250 杣 314

— 職員令

杣 194

— 喪葬令

二 246

龍巖集

二 482

令義解

一 477 二 9 172 250 270

る

類聚国史

一 479 二 340 406 501

類聚万葉集(↓類聚古集)

二 16 19 223 杣 26

類聚古万葉集作者目録||万葉目録(人麿勸

文による)

二 16 246 杣 31

れ

靈語通(秋成)

— 仮字篇

一 212 二 275 杣 30

— 名物篇

二 305

— 国号篇

二 336

歷代皇紀(大日本史による)

一 491

連歌提要(沾徳)

二 451

ろ

老人雑話(江村専齋)

胆 306 遺 87 533 534

わ

和漢朗詠集

遺 529 杣 210

和名類聚抄||和名抄

胆 299 一 69 457 491

493 二 36 43 56 67 80 83 86 110 137 156 182 201 281

284 285 288 292 293 294 302 304 308 314 322 324 325 327 334

338 340 350 355 363 375 383 390 415 427 428 432 432 432 432 432

177 179 180 183 185 186 187 188 189 190 191 192 193 194 195 196 197 198 199 200 201 202 203 204 205 206 207 208 209 210 211 212 213 214 215 216 217 218 219 220 221 222 223 224 225 226 227 228 229 230 231 232 233 234 235 236 237 238 239 240 241 242 243 244 245 246 247 248 249 250 251 252 253 254 255 256 257 258 259 260 261 262 263 264 265 266 267 268 269 270 271 272 273 274 275 276 277 278 279 280 281 282 283 284 285 286 287 288 289 290 291 292 293 294 295 296 297 298 299 300 301 302 303 304 305 306 307 308 309 310 311 312 313 314 315 316 317 318 319 320 321 322 323 324 325 326 327 328 329 330 331 332 333 334 335 336 337 338 339 340 341 342 343 344 345 346 347 348 349 350 351 352 353 354 355 356 357 358 359 360 361 362 363 364 365 366 367 368 369 370 371 372 373 374 375 376 377 378 379 380 381 382 383 384 385 386 387 388 389 390 391 392 393 394 395 396 397 398 399 400 401 402 403 404 405 406 407 408 409 410 411 412 413 414 415 416 417 418 419 420 421 422 423 424 425 426 427 428 429 430 431 432 433 434 435 436 437 438 439 440 441 442 443 444 445 446 447 448 449 450 451 452 453 454 455 456 457 458 459 460 461 462 463 464 465 466 467 468 469 470 471 472 473 474 475 476 477 478 479 480 481 482 483 484 485 486 487 488 489 490 491 492 493 494 495 496 497 498 499 500 501 502 503 504 505 506 507 508 509 510 511 512 513 514 515 516 517 518 519 520 521 522 523 524 525 526 527 528 529 530 531 532 533 534 535 536 537 538 539 540 541 542 543 544 545 546 547 548 549 550 551 552 553 554 555 556 557 558 559 560 561 562 563 564 565 566 567 568 569 570 571 572 573 574 575 576 577 578 579 580 581 582 583 584 585 586 587 588 589 590 591 592 593 594 595 596 597 598 599 600 601 602 603 604 605 606 607 608 609 610 611 612 613 614 615 616 617 618 619 620 621 622 623 624 625 626 627 628 629 630 631 632 633 634 635 636 637 638 639 640 641 642 643 644 645 646 647 648 649 650 651 652 653 654 655 656 657 658 659 660 661 662 663 664 665 666 667 668 669 670 671 672 673 674 675 676 677 678 679 680 681 682 683 684 685 686 687 688 689 690 691 692 693 694 695 696 697 698 699 700 701 702 703 704 705 706 707 708 709 710 711 712 713 714 715 716 717 718 719 720 721 722 723 724 725 726 727 728 729 730 731 732 733 734 735 736 737 738 739 740 741 742 743 744 745 746 747 748 749 750 751 752 753 754 755 756 757 758 759 760 761 762 763 764 765 766 767 768 769 770 771 772 773 774 775 776 777 778 779 780 781 782 783 784 785 786 787 788 789 790 791 792 793 794 795 796 797 798 799 800 801 802 803 804 805 806 807 808 809 810 811 812 813 814 815 816 817 818 819 820 821 822 823 824 825 826 827 828 829 830 831 832 833 834 835 836 837 838 839 840 841 842 843 844 845 846 847 848 849 850 851 852 853 854 855 856 857 858 859 860 861 862 863 864 865 866 867 868 869 870 871 872 873 874 875 876 877 878 879 880 881 882 883 884 885 886 887 888 889 890 891 892 893 894 895 896 897 898 899 900 901 902 903 904 905 906 907 908 909 910 911 912 913 914 915 916 917 918 919 920 921 922 923 924 925 926 927 928 929 930 931 932 933 934 935 936 937 938 939 940 941 942 943 944 945 946 947 948 949 950 951 952 953 954 955 956 957 958 959 960 961 962 963 964 965 966 967 968 969 970 971 972 973 974 975 976 977 978 979 980 981 982 983 984 985 986 987 988 989 990 991 992 993 994 995 996 997 998 999 1000

221 305 320 347 352 363 384 418 420 460 155 183 196 205 217 220

— (十卷本、二十卷本)

— のはじめに林道春の書れし文

二 284 211

Ⅱ 漢籍・仏典 その他

あ

晏子春秋(齊、晏嬰、陶説による) 茶 241

い

一家言(清、李漁) 一 116

一切経 春 159 遺 156

異物志 遺 198

医通(明、韓恣、↓韓氏医通) 談 119

因果経 猿 32

韻鏡(宋、張麟之) 猿 86

隱居放言(明、夏基) 一 226

印藪(明、王常、↓集古印譜) 一 495

印範(潘雲杰) 一 495

え

瘞旅文(明、王陽明) 二 228

易经 胆 272 遺 196 260 273 遺 149 袖 10 444

越国史 遺 128

越絶書(漢、袁康) 二 197 袖 446

淮南子 一 471 二 199 遺 153 431 袖 467 478

円覚経

淵鑑類函(清、張英等) 遺 420

袁宏漢紀(晋、袁宏、↓後漢紀) 二 124 遺 84

お

横江詞(唐、李白) 二 68 遺 380

温疫論(明、吳有性) 談 119

か

開元天宝遺事(五代、王仁裕) 一 69

芥子園画伝(清、王槩等) 一 187 213 二 416

花鏡(清、陳浪子、↓秘伝花鏡) 遺 188

学古編(元、吾丘衍) 一 495

花史左編(明、王路) 遺 175 182

甘氏印王(明、甘暘、↓印正附説) 一 495

閑居賦(晋、嵇康) 二 36 遺 181

韓詩外伝(漢、韓嬰) 二 199 袖 451

漢書(漢、班固) 一 211 484 493 袖 446

武帝紀 一 495

地理志 一 491

賈誼伝 春 156

晁錯伝

観音経 一 477

魏志(Ⅱ三国志魏書) 一 491 492 493

き

玉篇(梁、顧野王) 二 415 遺 93

漁父辞 談 192 袖 501

金匱要略(漢、張機) 機 44 談 119

錦繡万花谷 遺 182

金陵瑣事(明、周暉) 遺 182

群芳譜(明王象晋) 遺 175 180

く

荆楚歲時記(晋、宗懷) 機 8

華嚴経 春 152 二 187 遺 69 105

孝経 遺 25

孔子家語 胆 368 袖 447

黄帝素問Ⅱ素問Ⅰ素難 機 45 談 119 春 159

後漢書(宋、范曄)

— 211 杣 485

— 百官志

— 204 杣 466

— 李膺伝

杣 465

— 東夷伝

— 491

古今奇観^{注6} || 墨政斎奇観

— 228 遺 41

古今印史(明、徐官)

— 495

五雜俎(明、謝肇淛)

— 479 遺 493 502

吳子(周、吳起) ↓ 孫吳

猿 2

甲古戰場一文(唐、李華)

— 131

金剛經

— 46

さ

— 最勝王経

— 198 202 杣 446 456

— 蔡邕女戒

談 129

— 山家清供(宋、林洪)

— 483

— 三論

春 154

し

— 爾雅

— 206 340 482

— 史記(漢、司馬遷)

妾 126 遺 211 杣 114

— 孝武本紀

— 199 杣 451

— 伍子胥列伝

— 416

— 范睢列伝

杣 451

— 李斯列伝

— 198 杣 446

— 蒙恬列伝

杣 465

— 張丞相列伝(周昌伝)

— 477

— 貨殖列伝

雨 133

— 詩経 || 詩・毛詩

雨 42 春 169 遺 19 38 198 204 273 274

482 遺 49 50 147 杣 10 34 446 465

— 大雅・小雅・国風

遺 119

— 国風周南關雎・卷耳

遺 115

— 国風召南行露 || 多露行露

春 185 遺 38

— 国風衛木瓜

遺 178

— 国風唐蟋蟀

遺 416

— 国風豳東山

遺 314

— 小雅鹿鳴天保

遺 461

— 詩経図後序

胆 293 遺 380

— 七儒解(明、宋濂)

遺 190 遺 80

— 七修類彙(明、郎瑛)

遺 139

— 試茶録(宋、朱子安)

遺 486

— 七碗歌(唐、盧同)

— 498

— 事物紀原(宋、高承)

— 204

— 釈氏五供養

遺 181

— 釈名(漢、劉熙)

春 164 遺 219 108 217 241

遺 42 杣 21 54 茶 246

— 寰泉小品(明、田芸衡)

— 493

— 集韻(宋、丁度等)

— 413

— 集韻韻會

— 413

— 秋風賦(唐、劉禹錫)

— 9

— 周礼

— 203 杣 462

— 荀子

談 110 遺 416 杣 465

— 春秋

妾 120 遺 103 106 114

— 春秋左氏伝

胆 遺 368 遺 425

— (宋公)秋興賦

— 200 杣 457

— 遵生八牋(明、高濂)

— 496

— 順正理論

— 198 杣 447

— 十四経

猿 56

— 春夜宴桃李園序(唐、李白)

— 97 98

傷寒論(漢、張機) 卷 135 機 44 說 119 胆 368

茗溪詩話(↓漁隱叢話)

十六湯品(唐、蘇夔)

書經書

——舜典 春 165 二 108 199 217 241 遺 43 袖 22 茶 246

——大禹謨

食物本草(明、李時珍)

真音彙音

秦漢印統(明、羅王常)

心史(宋、鄭思肖)

——是居士傳

晉書

す

水滸伝

水品論(鐘伯敬)

せ

西湖遊覽志(明、田汝成)

西廂記

世說新語(宋、劉義慶)

說文解字(漢、許慎)

千金方(唐、孫思邈、↓備急千金要方)

千字文

錢神論(晋、魯褒)

全浙兵制考(明、侯繼高)

煎茶詩(宋、丁謂)

宣和印史(明、来行学)

荊子南華經

齊物論

大宗師

則陽

袖 485

春 165 一 89 491 二 108

遺 19 43

93 127 511 袖 202 461 469 茶 246

談 119 二 489

遺 255 514

胆 367 遺 520

二 422

二 493

一 495

猿序談 189 胆 259

二 28 108 199 217 袖 451 463 485

二 197 袖 446

二 197 袖 446

二 197 袖 446

二 197 袖 446

二 197 袖 446

二 241 遺 42

盜跖

統說郭

統博物志(宋、李石)

素書(漢、黄石公)

素難黃帝素問・難經

孫吳孫子・吳子

孫子

大愛比丘尼經

大觀茶論(宋、徽宗)

大荒賦(魏、陳琳)

大乘經

大藏經

大人賦(漢、司馬相如)

大般若經

地球之図(オランダ)

知新録(清、王棠)

二 198 袖 446

茶 231

二 232 袖 253

胆 257

遺 356

二 484 485 486

二 196

雨 43

猿序

袖 465 480

二 232 袖 253

一 425

二 494 502

茶歌(唐、盧同) 二 488
 遺 393
 茶解(明、羅廩) 二 495
 茶記(明、熊明遇、↓羅介茶記) 二 491
 茶經(唐、陸羽) 二 482
 488 489 490 491
 茶史(清、劉源長) 二 484
 495 497 498 499
 茶信(明、陸樹声) 遺 215
 茶說(宋、蘇東坡) 二 483
 茶箋(明、閻龍) 二 495
 茶疏(明、許次行) 二 488
 495
 茶譜(五代、毛文錫) 二 487
 488 490 491 492 493 494 495
 茶略(陳元輔) 二 483
 495 496 498 499
 遺 573
 茶寮記(明、陸樹声)^{注8} 二 498
 茶侶七類 遺 216
 茶錄(宋、蔡襄) 二 489
 497
 中庸 柚 259
 長慶集(↓白氏長慶集) 遺 179
 頂真天子經 遺 356

通志略(宋、鄭樵) 遺 182
 程子外書 遺 198
 天中記(明、陳耀文) 胆 354
 茶 234
 唐韻 二 413
 東國通鑑 一 483
 陶說(清、朱琰) 茶 241
 難經↓素難 な 56
 機 45
 談 119
 春 159
 日知錄(清、顧炎武) 二 482
 涅槃經 は 197
 431
 446
 白氏文集 二 203
 博物志(晋、張華) 二 198
 柚 447
 哭三白薄文(明、李夢陽) 二 130
 伐茶飲序(唐、蔣母長) 二 483

般若經 遺 40
 蛮鬪志 二 497
 百菊集譜(宋、史籀) 胆 299
 遺 184
 百丈清規(元、釈徳輝) 二 482
 499
 品茶要録(宋、黄儒) 二 486
 487
 文則(宋、陳騭) 二 273
 遺 50
 碧巖集 茶 228
 方言(漢、揚雄) 二 217
 241
 482
 法華經 二 232
 遺 105
 柚 253
 本草(↓神農本草) 二 482
 483
 本草衍義(日知録による) 二 482
 本草綱目(明、李時珍) 一 187
 無量壽經 柚 447
 蒙求(唐、李瀚) 一 90

孟子 雨42 二203 袖463

文選(梁、蕭統) 一211 袖481

—(宋玉)風賦 二206 袖469

—(張平子)埽田賦 二205 袖469

—(嵇康)琴賦 二203 204 袖463 465

—(謝靈運)登池上樓 二87 袖266

—(鮑明遠)翫月城西門廡中 二378

—(曹子建)求通親表 袖486

—(司馬相如)上疏諫獵 二196 袖444

—(李少卿)答蘇武書 二198

—(顏延年)三月三日曲水詩序 二9

唯識 遺74

遊仙窟(唐、張鷟) 二304 袖425 456

西陽雜俎(唐、段成式) 遺199

輿地志 一499 袖451

禮記 二198 274 362 416 袖10 446

—曲禮 遺589

—王制 胆298

—月令 猿101 一109 159 二55 遺127 128 129 130

—棗記 二217 241 遺43

蘭亭記(晋、王羲之) 二206 袖469

— 老子 遺62

— 論語 機45 談111 115 151 187 胆368 遺514

— 論衡(漢、王充) 一484 491 遺143 431 棗224

六書通(明、閔齊伋) 一495

六經 二273 416 437 袖10

注 1 栄花物語月のまにみえる万葉成立に関する記事をさす場合、すべてこの異名を用いている。

2 拙稿「宮木が塚と法然上人伝」(富山大学教養部紀要9、昭和52年3月)参照

3 中村幸彦氏古典大系春雨物語補注によれば「預論革命議」(本

朝文集)かまたは「奉管右相府書」(本朝文粹)をさす。

4 万葉の題号論、特に葉の字義論をのべる場合の異名。

5 引用文は、同じ作者の「養生論」(文選所収)に拠っている。

6 高田衛氏『上田秋成研究序説』二二八頁参照。

7 正しくは「秋声賦」

送李愿歸盤谷序(唐、韓愈) 胆365 372 一98

律曆淵源(清、允祿等) 遺486

呂氏春秋(秦、呂不韋) 遺139 144 146 148

楞嚴經 二197 袖446

靈台儀象志(清、南懷仁等) 遺486

禮聘_注 談122

列子 二203 416 袖251

—楊朱篇 胆259

列女伝(漢、劉向) 妾188

— 遺62

— 遺62

— 遺62

— 遺62

— 遺62

— 遺62

— 遺62

— 遺62

— 遺62

— 遺62

— 遺62

8 引用文は同書附録の「煎茶七類」(徐謂)から。

9 札記^{附録}または儀礼^{附録}のことかと思われるが、引用文と同じものはいずれにも見あたらない。

付記

作製にあたって、勤務先を同じくする佐藤進氏には漢籍の調査に
関して多大の協力を得ました。また、高島要氏からも多くの教示を

夏目漱石の「拙」と陶淵明

河 辺 正 行

得ました。記して謝意を表します。

末筆ながら、このたび退官される高羽五郎先生の御健康を心からお祈りいたします。先生とともに過した在学中の二年半は私共にとってひととき意味深い日々でありました。怠惰な学生であった私にとって、先生の退官を機に刊行される本号にこのようなかたちで発表の機会を得たことを心からうれしく思います。

一 はじめに(陶淵明について)

まずはじめに陶淵明^{へい}についての概説をしておく。陶淵明(三六五〜四二七)は中国の東晋時代の末期から南朝(劉)宋初期にかけて生きた中国の代表的な詩人である。江州尋陽郡柴桑^{じんようさいそう}県に生まれた。名は潜。一説に名が淵明^{あきな}字を元亮ともいう。諡^{おくりな}は靖節。東晋初期の名將陶侃^{ちかん}の曾孫とされるが確かではない(陶侃は東晋の初めその武功によって長沙郡公・大司馬(最高軍司令官)にまで栄進した)。

陶淵明の家柄は、代々南方土着の下級貴族で、生活のため二十九歳の時初めて出仕し地元江州の祭酒(州の教育長)に就任した。以後数回官途にいたが肌合わず軋々と職を変えた。義熙元年(四〇五)八月に第五回目の出仕として彭澤^{ほうたく}県令(知事)に就任した。そしてやはりこの職も肌に合わず僅か八十余日で自発的に退官し「帰去来の辞」にその気持ちを託し「拙」を守って故郷に帰り、以後一生農耕生活を送った。時に淵明四十一歳の暮れのことである。彼が郷里柴桑に帰隠して三年目にあたる義熙四年の六月、突然の火事に